



2023年2月6日

各 位

上場会社名 株式会社 サンテック
 代表者 代表取締役社長 加藤剛志
 (コード番号 1960)
 問合せ先責任者 執行役員 管理部長 船戸文英
 (TEL 03-3265-6181)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年11月7日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	42,000	△200	800	500	30.62
今回修正予想(B)	37,000	△900	△300	900	55.12
増減額(B-A)	△5,000	△700	△1,100	400	
増減率(%)	△11.9	—	—	80.0	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	39,870	△227	487	△31	△1.92

2023年3月期通期個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	26,000	△400	400	200	12.25
今回修正予想(B)	22,000	△1,100	△400	800	49.00
増減額(B-A)	△4,000	△700	△800	600	
増減率(%)	△15.4	—	—	300.0	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	26,327	△390	255	△432	△26.31

修正の理由

1. 連結業績予想の修正理由

当社グループは、第13次中期経営計画に基づき取り組んでまいりましたが、調達資材の価格高騰もあり当第3四半期連結累計期間において、原価改善面で計画比未達を余儀なくされました。

通期の見通しにつきましては、当第3四半期連結業績及び手持ち工事の進捗見込みから売上高は370億円にとどまる見込みです。

利益面では、売上総利益率の改善を見込むも固定費を回収できず営業損失9億円が見込まれ、受取地代家賃や受取配当金が例年通り堅調に推移し経常損失3億円を見込み、個別業績の投資有価証券売却益を主因に親会社株主に帰属する当期純利益9億円が見込まれることから通期連結業績予想を修正しております。

2. 個別業績予想の修正理由

通期の見通しにつきましては、当第3四半期業績及び手持ち工事の進捗見込みから売上高は220億円にとどまる見込みです。

利益面では、売上総利益率の改善を見込むも固定費を回収できず営業損失11億円、受取地代家賃や受取配当金が例年通り堅調に推移し経常損失4億円を見込み、2023年1月に投資有価証券売却益13億94百万円を計上したことを主因に当期純利益8億円が見込まれることから通期業績予想を修正しております。

(注)上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報を前提としております。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上